

地域振興推進費事業計画・自己評価書(新規)

提出区分	新規	整理番号	5	課題区分	B	令和8年(2026年)4月1日	
横断的な課題	2地域を支える産業のグレードアップ						
地域重点政策	2地域を支える産業のグレードアップ					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	上田農業農村支援センター 農業農村振興課	
事業名	野生大型獣被害防止対策支援事業				電話	0268-25-7126	
					E-mail	ueda-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	簡易電気柵を追加することによる野生の大型獣(ニホンジカ等)の農作物への食害等の被害軽減・防止効果を実証する					
	現状と課題	<p>農業従事者が高齢化しており、山間地や傾斜地、小面積等の耕作条件が悪いほ場から休農地化してきている中、鳥獣被害による収量・収入の減少も耕作意欲がそがれ、不作付けや離農を加速化している。</p> <p>また、「地域計画」の策定やブラッシュアップの協議の場でも、「地域の農業を守っていくには、これまで以上の鳥獣被害防止対策が必要」「耕作を続けるのは鳥獣被害が無いことが前提」等の意見も出されている。</p> <p>市町村では、鳥獣被害防止対策として捕獲や地区単位で侵入防止柵を設置しているが、野生獣により柵が壊され農作物への被害が絶えため効果的な防除対策が望まれている。</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>長野県が普及に移す農業技術(試行技術)として公表している「簡易型電気柵(改良型FPP F)」の効果を現地ほ場において検証する。</p> <p>既存の電気柵の外側に、1段の低い電気柵を設置することにより、ニホンジカ等の果樹(りんご)園内への侵入防止効果を向上させ、園地内の被害(新芽果実、樹皮の食害等)の軽減・防止効果を検証する。</p>					
	事業期間	令和8年(2026年) 4月			～	令和8年(2026年) 3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画額	備考			
	簡易型電気柵の設置	改良型(1段)電気柵設置	200,000	電気柵(1段)一式 「危険」表示看板			
	侵入防止効果の確認	監視カメラの設置	140,000	センサーカメラ2台			
	侵入防止効果検討会等の開催	侵入防止効果現地検討会	2,000	資料印刷費			
	合計			342,000			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	樹園地内へのニホンジカ侵入回数(監視カメラで確認)		0回		<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 一部達成 <input checked="" type="radio"/> 未達成		
事業実績・成果							
今後の方向性							